

第2回 横浜市栄区地区センター（飯島コミュニティハウス）選定委員会会議録	
開催日時	令和3年8月4日（水） 午後3時～午後5時
開催場所	栄区役所本館4階2号会議室
出席者	伊藤元秀委員、内田克己委員、本田桂子委員、山上敏子委員、吉永崇史委員（計5名）
欠席者	なし
開催形態	公開、ただし議事3、5及び4の委員の採点及び意見交換部分については非公開（傍聴者なし）
議題	<ol style="list-style-type: none"> 1 会議の公開・非公開について 2 選定方法の確認 3 応募資格等の確認及び財務状況の報告 4 面接審査 5 指定候補者の選定
決定事項	<ol style="list-style-type: none"> 1 議題2及び4の応募団体によるプレゼンテーション部分は公開とし、議題3、5及び議題4応募団体の面接審査における委員の採点及び意見交換部分について非公開とした。 2 特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会を飯島コミュニティハウスの指定候補者とし、特定非営利活動法人ワーカーズコープを次点候補者とした。 3 委員会の選定結果について、栄区長に報告することとした。
審議内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 会議の公開・非公開について 審査の公平性を担保するため、選定方法の確認及び応募団体の面接審査におけるプレゼンテーション部分は公開とし、応募資格及び財務状況、応募団体の面接審査における採点及び意見交換部分、指定候補者の選定については非公開とした。 2 選定方法の確認 事務局より採点方法、最低基準点及び選定方法についての説明を行った。 3 応募資格等の確認及び財務状況の報告 事務局より、応募のあった団体が当公募の欠格事項に該当しないことを報告した。 山上委員より、応募のあった団体の財務状況について報告があった。 4 面接審査（※当日は、団体名を伏せて実施） 特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会、特定非営利活動法人ワーカーズコープによるプレゼンテーションが行われ、以下のような質疑応答があった。 <ol style="list-style-type: none"> （1）特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会 （委員）蔵書貸出数を5年間で1.5倍にするということだが、収支予算書をみると図書購入費が1万円しか計上されておらず少ないのではないかと。 （回答）図書購入費以外にも、中央図書館や栄図書館からリユース本を引き取るなど工夫をしている。 （委員）中古本も良いが、新刊の魅力もあるので可能であれば新刊を購入いただきたい。

(回答) 予算の都合もあるため、メリハリをつけながら対応していきたいと思う。

(委員) リユース本の活用は理解できるが、読まれない本を取り入れても意味がないので本の選定はどのような点に気を付けているのか。

(回答) 館内では子ども向けの図書のみ蔵書しており、これまでは保護者向けに蔵書希望を募っていたが、今年度から子どもが記入できる蔵書カードを取り入れ、子どもたちからの希望を募っている。話題になった本も希望が多く寄せられているので、図書購入費以外から購入を進めているところである。

(委員) 自主事業の企画はどのように行っているのか。利用者の意見聴取や企画案の作成は館長が行っているのか。

(団体) 毎回の自主事業後にアンケートを取り、参加者の感想・今後の実施希望をお伺いしている。企画については、健康づくりや子育て支援の要望が多いので、前年度の実績を踏まえながら、事業計画を組み立てている。スタッフ6名の意見や連携している施設からの意見も取り入れている。

(委員) 新型コロナウイルス感染拡大対策としての「利用者カード」とはどのようなものか。

(団体) 入館された方に、氏名と連絡先の記入をお願いしているものである。感染発生した場合に連絡が取れる体制をとり、さらなる感染拡大を防ぐ目的で実施している。

(委員) カードの内容は個人情報であるが取扱いはどうしているのか。

(回答) 感染リスクが高いのがおおよそ2週間程度のため、1か月保管後、シュレッダー廃棄している。

(委員) 子どもの利用が多いということで、防犯上気を付けていることはどのようなことか。

(回答) 館内の定期的な見守りと防犯カメラの設置を行っている。また館の利用を夏場が6時、冬場が5時までに制限している。

(委員) 目の前に道路があると聞いているが、横断歩道はないのか。

(回答) 特にそのようなものはないが、飛び出し注意の看板は設置している。

(委員) 館内に1名しかいないということで、難しいところではあるが横断歩道の見守りもできるとよいと思う。

(委員) 地区センターも運営されているので、コミュニティハウスとの運営の違いや施設間の連携方法としてはどのようなことを行っているのか。

(回答) 地区センターとコミュニティハウスの設置趣旨は同じだが、コミュニティハウスは会議室3つのみ、地区センターは用途に合わせて様々な部屋があるので、その点で役割分担はあるのではないかと考えている。施設連携については、お互いの事業を各館で周知を行う等の連携を行っている。

(委員) 自主事業の企画の立て方も施設の特性に応じて変えているのか。

(回答) 地域特性に応じて事業の内容が変わってくる。豊田地区センターだと植物の講座の人气が高く、飯島コミュニティハウスでは健康づくり講座が人気である。

(2) 特定非営利活動法人ワーカーズコープ

(委員) 職員体制に関する事で、採用は総合的に判断すると書かれているがどういう意味か。

(回答) 私たちが運営することになれば、現在働いている方に継続して働いてもらえないかを交渉する予定である。そうならない場合は、基本的には地域から採用する予定である。ただし、私たちの理念をもとに運営を行っていくので、責任者は組織から出すことも検討している。

(委員) 自主事業の展開について、地域の方を巻き込み一緒に進めていく手法を取っているのだから、立ち上げに時間がかかることも予想される。ネットワークづくりも地域との関係性が大事になるかと思う。準備時間はどのくらいを見積もっているのか。

(回答) 運営期間の5年の間でできるところ、できないところが分かってくる。すぐに地域に受け入れられる訳でもないと考えているため、時間をかけながら関係を築いていく予定である。

(委員) 今回提出いただいた自主事業計画は単年度で完成させるつもりではなく、5年後の理想の姿ということによろしいか。

(回答) そのとおり。3点補足すると1つ目は、現在実施している事業で必要と判断されるものは継続する。2つ目は私たちがやりたいと思っている事業を実施する。3つ目は企画書に記載している、市民と一緒に立ち上げていく企画は時間をかけてゆっくり実施していくイメージである。

(委員) 利用者サービスの取組で、「一言カード」と記載があるがどのようなものか。

(回答) 私たちの団体が何をしたいかが地域の方に分かりづらいところがあるので、要望や苦情等をお書きいただき、施設運営に反映していけるように取り組んでいるものである。

(委員) 掲示板等で公開されるのか。

(回答) 公開する予定である。

(委員) 日頃のメンテナンスを外部委託するのは経費の面で問題があるのではないのか。

(回答) 外部委託とは記載したが、職員を含めて法人内でできることはやる予定である。機器の専門的な部分は外部事業者にお願いするという事で記載させていただいた。

(委員) 地域とのコミュニケーションは、顔の見える付き合いが大事だと思う。そこまで到達するのは1～2年かかってしまう。どのようにコミュニケーションを取っていくのか。

(委員) 関連の質問で、横浜市内の運営施設で地域に溶け込んでいった実績はどのようなことがあるか。

(回答) その点はよく質問されるし、我々も一番苦労する点である。どの場所でも説明しているのが、私たちは地域の皆さんととにかく一緒にやっていきたいことを伝えている。おっしゃるとおりまずは地域のお祭り、会合、自治会などに参加し、顔を売りながら人間関係を構築していく。数か月経つと、口だけでなく地域の方々の意見を主体的に実現していくことを実感していただけるようになる。現場も事業所もその点に注力しながら取り組んでいる。

	<p>5 指定候補者の指定 プレゼンテーション及び面接審査を受けて評価を行い、各委員の評価結果が以下の通りとなった。</p> <table border="1" data-bbox="386 280 1388 414"> <thead> <tr> <th data-bbox="386 280 1043 324">団体名</th> <th data-bbox="1043 280 1388 324">評点／満点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="386 324 1043 369">特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会</td> <td data-bbox="1043 324 1388 369">620点／800点</td> </tr> <tr> <td data-bbox="386 369 1043 414">特定非営利活動法人ワーカーズコープ</td> <td data-bbox="1043 369 1388 414">571点／800点</td> </tr> </tbody> </table> <p>採点の結果、最低基準点を超過していることを確認した。 特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会を飯島コミュニティハウスの指定候補者、特定非営利活動法人ワーカーズコープを次点候補者とすることを決定した。 また、選定結果については栄区長に報告することとした。</p>	団体名	評点／満点	特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会	620点／800点	特定非営利活動法人ワーカーズコープ	571点／800点
団体名	評点／満点						
特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会	620点／800点						
特定非営利活動法人ワーカーズコープ	571点／800点						
配布資料	<ol style="list-style-type: none"> 1 選定の流れ 2 評価・採点について 3 選定スケジュール 						